

事業番号	06 03 16	事業改善シート (26年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	未来を創る起業家育成支援事業費				担当課	部局	産業労働部	
						課・室	産業立地・経営支援課	
総合5か年計画	プロジェクト	1-1信州をけん引するものづくり産業の振興 5創業支援・経営体質の強化 1-5地域の暮らしを支える産業の振興 3創業支援・経営体質の強化			E-mail	<a href="mailto:keieishien@pref.nagano.lg.jp">keieishien@pref.nagano.lg.jp</a>		
	施策の総合的展開				実施期間	H26 ~		

## 1 事業の概要

目指す姿	次世代の長野県経済を担う産業を創出するため、県内の中高生の創業への関心を高める。県外からの移住起業家の増加を促進するとともに、コワーキングスペースを活用し、未来の信州の起業家の増加につなげる。					
現状	平成26年6月24日閣議決定「日本再興戦略」改訂2014において、「初等中等教育からの起業家教育の推進」が掲げられている。人口減少社会を迎え、他県に先駆けて移住創業の支援施策を実施し、人口増に取り組む必要がある。民間(コワーキングスペース)における創業支援が取り組まれており、官民一体となった「日本一創業しやすい環境づくり」を進め、地域経済の活性化と雇用の創出、人口の社会増を推進していく必要がある。					
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 長野県ものづくり産業振興戦略プランに基づく「創業サポートの強化」の一環。起業家を育成する事業で学生等の創業を支援するため、公共性や公平性等を有するものとして行政の関与は必要。				
	県民との協働による実施：検討中					
事業内容	① 成果目標(H26)					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>創業体験プログラムの実施、中学校1校、高等学校1校</li> <li>先進モデル事業による創業件数 20件</li> </ul>					
	② 事業内容 (単位:千円)					
				H26	H27	
	項目	実施方法	H26事業実績	(当初)	(決算)	(当初)
	信州アントレプレナー(起業家)育成事業	委託	中学校、高等学校のモデル校において創業体験プログラムを実施(ただし、26年度は事業未実施。27年度に全額繰越)	-	-	0
	コワーキングスペース活用型起業支援先進モデル創造事業	補助金	コワーキングスペースの起業支援に係る費用を補助(起業支援者の育成・拡大、県外起業家等の誘致、学生ベンチャー・若者の創業育成、女性の創業促進)(ただし、26年度は事業未実施。27年度に全額繰越)	-	-	0
			合計	0	0	0

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				7,300
	当初予算				
	補正予算			7,300	
	合計(A)	0	0	7,300	7,300
	一般財源			7,300	
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	0	7,300	0
	決算額(B)				
概算職員数(人)			0.20	0.20	
概算人件費			1,652	1,652	
概算事業費(B(A)+C)	0	0	8,952	8,952	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
創業体験実施数	-	2	-	-	2
コワーキング活用による創業件数	-	20	-	-	20

目標に対する成果の状況	H26年度は事業未実施、H27年度へ全額繰越のため
-------------	---------------------------

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	県内の創業機運を高めるために、中学・高校教育からの学習を通じて啓発するとともに、創業支援のノウハウと起業家との人脈を持つコワーキングスペースと協働し、創業を促進する。